

京都府中丹広域振興局 地域振興推進費 平成31年度 当初予算案の概要

京都府中丹広域振興局

地域振興推進費<中丹>

33,800千円

自然災害の発生、人口減少、地域経済の縮小等の地域課題に現地・現場で対応し、現在策定を進めている新たな中丹地域振興計画も見据え、明日の中丹づくりを推進する予算として編成

<参考> 平成30年度(6月補正後): 33,700千円 (対比100.3% +100千円)

1 安心・安全な地域づくり

(1) 安心・親しみの由良川づくり事業費 <新規> 5,000千円

(2) 中丹地域防災力アップ事業費 <新規> 400千円

2 魅力あふれる地域づくり

(1) 中丹スポーツ・トレイル推進事業費 <拡充> 3,600千円

(2) 女性の心を射貫く! 中丹の魅力商品発見・発信事業費 1,300千円

(3) クルーズ客まちなか回遊促進事業費 <拡充> 2,000千円

(4) 京都中丹認証ジビエ倍増戦略事業費 <拡充> 1,000千円

(5) 「農家民宿等」魅力づくり事業費 900千円

(6) 大丹波連携推進事業費 875千円

3 持続可能な地域づくり

(1) 「育・職・住」ライフスタイル発信事業費 <拡充> 2,600千円

(2) 「京都府北部いなか暮らし」魅力発信事業費 1,000千円

(3) 中丹地域まるごと子育て支援事業費 <拡充> 1,300千円

(4) 中小企業 若者地元就職促進事業費 600千円

(5) 未来を拓く茶どころ中丹発展支援事業費 1,200千円

(6) 万願寺甘とう生産者拡大支援事業費 1,300千円

(7) 「丹波くり」生産拡大くり園実践事業費 <新規> 500千円

(8) 中丹「緑の幼稚園」育成事業費 2,500千円

(9) 野生鳥獣被害対策担い手育成事業費 600千円

(10) 中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業費 200千円

(11) 中丹環境ネットワーク事業費 250千円

4 中丹地域振興計画の着実な推進

(1) 中丹地域振興計画推進事業費 3,675千円

(2) 地域まちづくりランドデザイン推進費 <新規> 3,000千円

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	安心・親しみの由良川づくり事業費		
予算額	5,000千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>災害からの安全な京都づくり条例の趣旨を踏まえ、モデル地区における総合的な治山・治水対策と、由良川沿川の資源を活かしたスポーツ等での利活用方を検討し、安心して親しみのある由良川づくりに向けた施策を、国・市・地元団体等と連携して推進するための基本構想を策定する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>安心・親しみの由良川づくり基本構想（仮称）の策定</p> <p>（1）安心な由良川づくり</p> <p>由良川下流圏域河川整備計画や由良川地域森林計画を補完し、発生源から流下過程にわたる「総合的な治山・治水対策」を、モデル地区において検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流域における土地利用状況等の現況調査 ・森林の水源涵養や土砂流出防止、農地、ため池、市街地等の流出抑制や貯留浸透機能等について評価等 ・河川整備と合わせて流域における流出抑制・貯留浸透等を進めるための「基本的な考え方」の取りまとめ <p>（2）親しみやすい由良川づくり</p> <p>周遊人口の拡大による地域活性化に向け、由良川沿川における多様な資源を活かし、スポーツ等での由良川の利活用方を検討</p>		
担当部・室名	企画総務部 企 画 振 興 室 農林商工部 商工労働観光室 地域づくり推進室 森づくり推進室 建設部 中丹東土木事務所 中丹西土木事務所	電話番号	0773-62-2031 0773-62-2506 0773-62-2545 0773-62-2586 0773-42-8763 0773-22-5811

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹地域防災力アップ事業費		
予算額	400千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>近年、台風等による水害や土砂災害が頻発する中、中丹地域の総合的な防災力をアップするため、道路冠水時等における情報収集方策として、信頼度の高い被害情報等を提供していただく府民を育成するとともに、自治会等における地域防災リーダーを育成する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 災害情報シェアリング 災害対応の迅速化等を図るため、災害時に信頼度の高い被害情報等を提供していただく府民を公募して育成するとともに、情報共有のための仕組みづくりを試行する。</p> <p>ア 災害情報シェアリング講習会 中丹管内の公募した府民を、防災教育や情報共有方法等を講習して「災害時情報シェアリング会員（仮称）」に登録 ・ 講座内容（予定） 防災基礎講座、防災気象情報講座、情報共有マニュアルの習得</p> <p>イ 住民・行政等の災害情報のシェアリング（試行） 登録会員が、スマホやタブレットを活用し、無料のSNSやクラウドにより、災害情報のシェアリング（共有）を試行 ・ 情報共有ツール（SNS・クラウド） LINE：住民・行政等との情報コミュニケーション Googleフォト：災害情報等の写真情報の共用・蓄積</p> <p>(2) 地域防災リーダー育成 共助による住民の避難行動を促進するため、各地域の自治会等で地域防災リーダーを育成する。（府域全体を対象に実施する「災害時声掛け隊創設事業」の中で育成）</p>		
担当部・室名	企画総務部 総務室	電話番号	0773-62-2500

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹スポーツ・トレイル推進事業費		
予算額	3,600千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹地域の新たな観光資源構築のため、京都府中北部のトレイルコースを一体的に魅せるプロモーションや、大江山連峰トレイルを活用した観光地域づくりを推進する。また、由良川を活用したカヌー等による滞在プログラムづくりを、地域団体と連携して実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京都縦貫トレイルづくり【拡充】</p> <p>ア トレイルコースのプロモーション【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大江山連峰や綾部市上林地区等のトレイルコースを地図アプリへ掲載し、府中北部地域のトレイルコースを一体的に情報発信 ・ネイチャー系女子向けの記事を作成し、地図アプリの機能活用によりターゲットユーザーへ情報発信 <p>イ 大江山連峰トレイル等の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大江山連峰周辺の歴史と自然を満喫する「光秀が歩いた海の京都を巡るツアー（仮称）」を催行＜海の京都DMOと連携＞ ・府山岳連盟による登山イベント等の取組を支援し、登山愛好者の拡大と誘客を促進 <p>(2) カヌー拠点化推進</p> <p>カヌー愛好者の裾野を広げるとともに、由良川周辺でカヌーを活用した地域活性化を推進するため、「カヌー体験教室」や「川下り体験」等を地域団体と連携して開催</p> <p>(3) 「JAPAN ECO TRACK」等による情報発信</p> <p>(株)モンベル国内店舗やイベントへの出展等を通じ、中丹のスポーツ・フィールドの魅力を全国のアウトドア愛好家へ情報発信</p>		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室 農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2031 0773-62-2506

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	女性の心を射貫く！中丹の魅力商品発見・発信事業費		
予算額	1,300千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹ならではの魅力ある商品を開発・発信するため、「中丹女性伝道師」等による女性視点での既存商品の魅力向上や新たな商品開発を行うとともに、フェア開催等によりPRする。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中丹地域商品魅力向上支援</p> <p>ア 女性視点による中丹いち推し商品の選定 「中丹女性伝道師」等による女性視点の提案や専門家からのアドバイスにより、商品の魅力や付加価値を向上する取組を推進</p> <p>内 容：商品の公募・選定、新商品開発相談 選定メンバー：「中丹女性伝道師」、商品企画等の専門家（2～3名）</p> <p>イ 「中丹女性伝道師」による商品の魅力発信 ・イベント出演やSNSを通じた情報発信活動 ・「女性が選ぶ中丹いち推し商品情報パンフ」の作成 等</p> <p>(2) 「海・森の京都・中丹いち推しフェア」の開催 ・中丹いち推し商品を中心にPR・販売 ・イオン（高の原店（予定））で開催予定</p>		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2508

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	クルーズ客まちなか回遊促進事業費		
予算額	2,000千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>クルーズ客のまちなかへの回遊及び消費を促進するため、舞鶴市と連携し、地域主導による満足度の高い滞在プログラムの構築や情報発信等を行う事業者及び海の京都駅（仮称）で地域の特産品販売等の自主運営を行う事業者を支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 滞在プログラムと情報・体験拠点の整備支援【新規】</p> <p>クルーズ客をまちなかに誘導するため、地域主導による滞在プログラムの構築やこれらの情報・体験拠点の設置運営</p> <p>ア まちの人との温かいふれあいをコンセプトにした滞在プログラムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活かし地域住民との交流を楽しむプログラム ・まちなかの観光名所、魅力的な人や逸品をめぐるラリーゲーム 等 <p>イ 情報・体験拠点の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふ頭周辺の連携店舗（ウェルカムスポット）の魅力的な商品を集約し、展示・代理販売・PR等を行う拠点をまちなかに設置 <p>ウ クルーズ客向けの案内チラシ、WEB、SNS等による情報発信</p> <p>(2) 海の京都 観光マーケットの開催支援</p> <p>海の京都駅（仮称）でのおもてなしのため、上屋内において、地域の特産品等の物販やレンタサイクルサービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：コスタネオロマンチカ寄港日 		
担当部・室名	農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2506

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	京都中丹認証ジビエ倍増戦略事業費		
予算額	1,000千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都中丹認証ジビエの利用促進のため、フェア開催や地域イベントへの出店等により、地元の食文化への普及浸透を図るとともに、もみじ肉（鹿肉）の地域名産品化や認証運営団体の育成に取り組む。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 森の京都ジビエフェアの開催 時 期：平成31年12月～平成32年2月（予定）</p> <p>(2) 地域名産品化に向けた「もみじ肉（鹿肉）キャンペーン」等の実施 【新規】 時 期：平成31年 夏～秋 内 容：地域イベントへの出店、直売所等に商品配置、料理コンテストとレシピ公開、調理講習会など</p> <p>(3) 京都中丹認証ジビエの制度運営を担う団体の育成 【新規】 内 容：運営団体の支援、事例調査や情報交換会等の実施</p>		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2593

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「農家民宿等」魅力づくり事業費		
予算額	900千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>海・森の京都エリアへの誘客の有力なコンテンツとして農家民宿等を充実させビジネス化を促進するため、農家民宿のグレードアップを支援するとともに、農家民宿等が連携し多人数で宿泊や体験ができる「農家民宿村」の魅力発信等を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 農家民宿等グレードアップ支援 レベルアップを目指す農家民宿・農家レストランに専門家等を派遣し、質やおもてなしの向上を進め、グレードの高い農家民宿やオーベルジュ等の増加を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先駆的な農家民宿経営者・料理人等を派遣し、個別相談等により集中的に支援 (例：メニュー開発、おもてなし(インバウンド)対応等の支援) <p>(2) 「農家民宿村」推進 教育体験旅行の受入や多様な里山体験が楽しめる「農家民宿村」のPRツールとして、イメージ体験ができる動画を制作し、交流体験プログラム等とパッケージ化して誘客を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四季折々の魅力、体験を伝えるプロモーションビデオの制作 ・ネット広告、SNS等での情報発信 ・学校関係者、観光協会等への周知 		
担当部・室名	農林商工部 地域づくり推進室	電話番号	0773-62-2505

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	大丹波連携推進事業費		
予算額	875千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 (目的対象方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>丹波ブランドを活用した観光誘客や農産物の生産・販売拡大のため、大丹波連携推進協議会（府県、関係7市町により構成）による連携した取組を展開する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>[観光部門]</p> <p>(1) 観光情報の発信による誘客促進</p> <p>ア 中京圏におけるPR ・中京圏で開催のイベントへの出展によるPR</p> <p>イ 地域内外への観光情報の発信 ・ホームページ及びfacebookによる情報発信 ・観光サポーターを活用したブログやSNS等口コミによる情報発信</p> <p>ウ 関連広域団体（海の京都、森の京都等）と連携した情報発信 ・観光イベントにおける情報発信 ・明智光秀を活用した観光PR</p> <p>[農林部門]</p> <p>(2) 丹波ブランド農産物の生産・販売の振興</p> <p>ア 丹波くりのブランド力強化 ・丹波くりの生産技術・品質・生産者の意欲の向上を図るため、丹波くり広域品評会を開催</p> <p>イ 大丹波連携普及活動情報交換会 ・地域の課題対応やブランド力の強化、担い手育成に向けた技術情報交換会を実施</p>		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室 農林商工部 企画調整室 商工労働観光室 森づくり推進室	電話番号	0773-62-2031 0773-62-2508 0773-62-2506 0773-62-2586

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「育・職・住」ライフスタイル発信事業費		
予算額	2,600千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹地域への移住・定住を促進するため、若者に対して魅力あるライフスタイルを発信するとともに、クラウド・ソーシング等の活用による女性や若者が働き・暮らしやすい環境づくりを進める。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「たんたんで働く」若者への地域情報発信【拡充】</p> <p>ア 中丹地域で活躍する人の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中丹地域で活躍する人やその暮らしぶりを伝えるインタビュー記事を作成し、Webメディア等で発信 ・府北部地域で働き・暮らす魅力を、若者に直接伝えるダイレクトトークの実施 <p>対象：地元高校生、京阪神の大学生、京都府への移住希望者 等</p> <p>イ 「地域の先生」紹介・派遣【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で活躍しロールモデルとなる人や地域団体等をカタログ化して、中丹地域の高等学校等へ紹介する仕組みを構築 <p>(2) 若者の地域体験・発見【新規】</p> <p>大学等と連携し、学生がフィールドワークを通じて地域の隠れた資源を発掘して、起業等に活用するための地域資源カタログを作成</p> <p>(3) 地域での多様な働き方創出【拡充】</p> <p>クラウドソーシングやシェアリングエコノミー等の仕組みを活用し、地域での多様な働き方を実現できる環境を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の女性等を対象に、クラウドソーシングによる共同受注ができるグループ作りを支援【新規】 ・受注者向け、発注者（事業者）向けのセミナー・座談会を開催 		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室	電話番号	0773-62-2031

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「京都府北部いなか暮らし」魅力発信事業費		
予算額	1,000千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府北部への移住を促進するため、移住希望者に対し、いなか暮らしの魅力を効果的・効率的に、戦略的アプローチで提供する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 都市部の移住希望者への情報発信</p> <p>ア 「中丹移住促進ネットワーク情報交換会」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府、3市で、移住定住情報を共有し、中丹地域が一体となった移住促進戦略を構築 <p>イ 都市部の移住希望者に向けた情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪での移住セミナー開催（丹後広域振興局と連携） ・ 移住希望者に向けた情報発信 <p>(2) 地域の魅力体感ツアーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住希望者が、地域との交流を通じて地域資源を発見し魅力を体感するツアーを開催 		
担当部・室名	農林商工部 地域づくり推進室	電話番号	0773-62-2505

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹地域まるごと子育て支援事業費		
予算額	1,300千円	新規・拡充・継続	拡充
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>安心して地域で子育てができる環境づくりのため、地域全体で子育てを支援する体制づくりや地域の子育て関係者の知識向上、若者への体験提供等により、妊娠から出産・子育てまで切れ目ない支援を充実させるとともに、故郷である中丹地域でこどもを産み育てたいと思える機運を醸成する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中丹子育て包括支援プラットフォームによる取組【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> 産学公及びNPO等民間支援団体と連携し、子育てしやすい地域のあり方や働き方に向け情報共有・発信等を実施 <p>内容：・「中丹圏域子育て未来づくり100人会議」（仮称）の立ち上げ、イベント等の実施【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市ごと・テーマごと等のワーキング会議で対策の深掘り SNS等を活用し「子育ては中丹」のブランドを発信 <p>(2) 子育て支援者プロデュース！親子のふれあい交流授業</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援者と育児まっただ中の親子が学校を訪問し、生徒と乳幼児とのふれあい等を通じて、家庭を持つことや子育てへの意識を醸成 <p>内容：・赤ちゃんの抱き方や関わり方の学習と体験</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援者や親から、出産・新生児期の状況を聴き、思いや体験を共有 <p>(3) 中丹親子保健研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の子育て支援者等が、保健医療福祉の専門家や先進的な子育て支援実践者等から学ぶことで、子育てに不安を持つ親等へのサポート体制を充実 <p>対象：子育て世代包括支援センター職員、保育士、保健師、地域支援者等 内容：子どもの発達、保護者の支援、地域活動のすすめ方 等</p>		
担当部・室	健康福祉部 中丹西保健所保健室 中丹東保健所保健室	電話番号	0773-22-6381 0773-75-0806

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中小企業 若者地元就職促進事業費		
予算額	600千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹地域の中小企業の人材確保支援と若者の地元就職促進のため、地元の学校教職員に地元企業の魅力をPRし、就職先としての地元企業への幅広い理解と関心を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中小企業と学校との交流会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北部企業に就職することの魅力・メリットを学校に伝えていくための交流会を開催 <p>対象：中小企業、教育機関（大学、高校、専門校）、行政機関 内容：地元就職を希望する若者の意識傾向、地元就職した若手従業員の体験談等を題材に、魅力的な職場づくりや地元若者への周知策に係る意見交換等を実施</p> <p>(2) 中小企業現場での見学交流会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際の企業現場で、企業と教職員との見学交流会を開催 <p>(3) 中小企業の学校出前講座、生徒・児童の企業見学会の開催支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業や学校からの相談に応じ、学校出前講座や企業見学会の開催を支援 		
担当部・室名	農林商工部 商工労働観光室	電話番号	0773-62-2506

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	未来を拓く茶どころ中丹発展支援事業費		
予算額	1,200千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>11年連続日本一になった一番茶しか使わない高品質な中丹茶が、さらに連続して日本一であり続けるため、若手生産者の技術向上を支援するとともに、地元で飲める仕組み「中丹一番茶満喫街道」をつくり、認知度向上や地域特産品化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 若手生産者チャレンジプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若手生産者の技術力・品質向上、加工開発に向けたモデル茶園の設置 ・中丹茶ファンとなる「中丹茶サポーター」を獲得し、摘み子の人材を確保 <p>(2) 中丹一番茶満喫街道づくりプロジェクト</p> <p>ア 地元で中丹茶が飲める飲食店等の登録やお茶請けスイーツの開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家民宿、ホテル、飲食店等中丹茶を有料提供する店の創出 ・高品質な「いち推し中丹茶」を提供する「中丹茶カフェ」の認定 ・学生(高校生等)提案のスイーツ開発や和菓子業者と連携した商品化 <p>イ 「中丹茶サポーター」のレベルアップのための中丹茶講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おいしいお茶の淹れ方教室、抹茶アート、茶香服等 		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2743

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	万願寺甘とう生産者拡大支援事業費		
予算額	1,300千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>万願寺甘とうの産地力強化のため、体系立てた栽培技術を習得する「万とうゼミ」を開講し、新たな担い手を確保・育成するとともに、「地理的表示（GI）保護制度」を活用したPR等により「万願寺甘とう」の高付加価値化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 担い手生産者養成（万とうゼミ） 万願寺甘とうを経営の中核品目に位置付け、収益増を望む経験の浅い生産者及び新規栽培希望者を対象に、体系立てた栽培技術を習得するための「養成道場」を開催</p> <p>(2) 2期生ステップアップゼミ 平成30年度の受講2期生等を対象に温度管理等ステップアップゼミを開催。平成29年度の受講1期生や平成31年度の受講3期生も参加することにより、担い手生産者間の情報交換ネットワークを構築</p> <p>(3) 「地理的表示（GI）保護制度」PR活動 首都圏、京阪神の大手小売・外食業等の実需者や消費者に対し、GI保護制度への登録を活用したPR活動を展開</p> <div data-bbox="424 1491 1050 1680" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【地理的表示（GI）保護制度】 生産方法や産地特性により、高い品質と評価を獲得するに至った産品名称を国が登録する制度で、29年6月に府内で初めて登録されたものです。</p> </div> <div data-bbox="1070 1491 1262 1680" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1070 1688 1262 1731" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; margin-top: 5px;"> GIマーク </div>		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室 中丹東農業改良普及センター 中丹西農業改良普及センター	電話番号	0773-62-2743 0773-42-2255 0773-22-4901

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	「丹波くり」生産拡大くり園実践事業費		
予算額	500千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>「丹波くり」の生産者・量拡大のため、「丹波くり実習モデル園」を設定し、講習会等により担い手の新規獲得や生産意欲向上を図り生産拡大につなげる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>新規生産者の生産意欲・技術力向上のための講習会等を、「丹波くり実習モデル園」を設定して開催</p> <p>対 象：くり園開園予定の新規生産者等</p> <p>内 容：・生産量の増大に向けたせん定講習会 ・改植に向けた講習会 ・くり園開園に向けたフォローアップ等</p>		
担当部・室名	農林商工部 森づくり推進室	電話番号	0773-62-2586

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹「緑の幼稚園」育成事業費		
予算額	2,500千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>地元産木材の利用促進に向け、次代を担う子どもたちや、これから家を建てる子育て世代に対して、木の良さや森の大切さをPRするため、木質化や緑化に積極的な幼稚園を育成する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 緑の幼稚園の認定 備品等の木質化や緑に親しむ活動に積極的に取り組む幼稚園を府が認定</p> <p>(2) 府内産木材家具の貸与 園児や保護者及び幼稚園職員に対し五感を使った木育活動に資する資材として府内産木製家具等を貸与</p> <p>(3) 「森や木の紙芝居」の読み聞かせ 園児や保護者等に森林や木材への理解を促進する取組を府が実施</p> <p>(「豊かな森を育てる府民税」により実施)</p>		
担当部・室名	農林商工部 森づくり推進室	電話番号	0773-62-2586

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	野生鳥獣被害対策担い手育成事業費		
予算額	600千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>野生鳥獣による農業被害軽減やクマによる人身事故未然防止のため、適切な対応方法の啓発強化など、集落ぐるみの防除体制づくりへの支援や、狩猟免許取得促進のセミナー等を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 集落ぐるみの防除体制支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域営農の中核的担い手を対象に、防除に係る技術習得セミナー等を開催 実施内容：現地実習、啓発パンフレット作成配布 ・ クマ出没に対する適切な対応の啓発強化 <p>(2) 狩猟による営農力UPを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規就農者の狩猟免許取得を促進するため、狩猟を副業とする営農セミナー等を開催 実施内容：実践者等による講義、啓発パンフレット等作成配布 		
担当部・室名	農林商工部 企画調整室	電話番号	0773-62-2593

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業費		
予算額	200千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>過疎・高齢化が進む農村住民の安心・安全の確保や生きがいづくりのため、農村と企業等を結ぶ絆づくりを推進し、農村地域の維持・活性化を支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>中丹地域で企業活動を営む事業者と行政（府・市）が協定を締結の上、連携して見守り活動や農村交流活動を実施</p> <p>(1) 見守り活動 協定企業が、商品配達等の業務中に高齢者等住民の生活異変を発見した場合は、速やかに行政機関へ連絡する体制を構築</p> <p>(2) 農村交流活動 協定企業が、農村地域の維持又は活性化に資する集落との協働活動をボランティアで実施</p> <p>(3) 見守り活動・農村交流活動事業者への功労者表彰 継続活動事業者の功績を称え表彰を実施</p>		
担当部・室名	農林商工部 地域づくり推進室	電話番号	0773-62-2505

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹環境ネットワーク事業費		
予算額	250千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹管内に立地する企業（長田野工業団地、綾部工業団地等）の環境配慮活動を支援するプラットフォーム「中丹環境ネットワーク」を活用し、廃棄物減量化・リサイクルや温室効果ガス削減を効果的に進めるため、好事例を事業者間で共有する場の提供等の取組みを展開する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中丹環境ネットワーク全体会の開催 環境問題を取りまく最新動向等について、講師として行政関係者や有識者等を招聘し「中丹環境ネットワーク全体会」を開催</p> <p>(2) 中丹環境ネットワーク事業部会の開催 「省エネ・地球温暖化対策部会」を開催し、優れた省エネの取組を実施している事業者による優良事例の紹介等を通じて、参加者間で情報を共有するとともに、課題等についての意見交換を実施</p> <p>(3) 中丹環境ネットワーク登録者への環境情報の発信 法令改正、補助金募集等の事業者にとって有益な情報をタイムリーにメール配信し、事業活動に係る法令遵守等を支援</p>		
担当部・室名	健康福祉部 中丹西保健所環境衛生室 中丹東保健所環境衛生室	電話番号	0773-22-6383 0773-75-1156

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	中丹地域振興計画推進事業費		
予算額	3,675千円	新規・拡充・継続	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹地域振興計画の着実な推進等のため、外部有識者の意見聴取、施策・事業の広報、地域活動団体や管内3市との連携を深める取組を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中丹地域戦略会議開催 ・中丹地域振興計画の着実な推進及び計画改定のため、外部有識者の意見を聴取することを目的に中丹地域戦略会議を開催</p> <p>(2) 広報紙「明日の中丹」発行 ・京都府の施策や中丹広域振興局の事業を府民に広く周知するため、広報紙「明日の中丹」を発行 内容：民間広報媒体を活用し記事を掲載</p> <p>(3) 中丹パートナーシップセンター運営 ・地域活動を行う団体の相互のネットワークづくりや、団体と行政・企業・大学等との連携を促進するため、交流会や各種講座の開催など団体のニーズを踏まえた支援を実施</p> <p>(4) 管内3市との合同職員研修 ・中丹管内の行政機関等の相互の連携を深めるため、管内府市等の新規採用職員及び中堅職員を対象に合同職員研修を実施 内容： ・管内府市の新規採用職員を対象に、職員研修を実施 ・管内府市の中堅職員（係長～課長補佐級の40歳代）を対象に、災害への対応力強化等のため、海上自衛隊で職員研修を実施</p>		
担当部・室名	企画総務部 総務室 企画振興室	電話番号	0773-62-2500 0773-62-2031

平成31年度当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	地域まちづくりランドデザイン推進費		
予算額	3,000千円	新規・拡充・継続	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都縦貫自動車道の完成など築き上げてきた広域ネットワーク基盤に加え、今後、新名神高速道路の全線開通、山陰近畿自動車道の延伸、京都スタジアムの完成、城陽市東部丘陵地の開発、京都舞鶴港の機能強化など、京都の人流・物流を大きく変えうる基盤整備が進展していく場面において、地域産業の振興等を通じた、各地域の活力を高める「広域的なまちづくり」を推進するため、必要となる調整・検討を実施</p> <p>※各広域振興局3,000千円×4局=12,000千円</p> <p>2 事業内容</p> <p>広域的なまちづくりを推進するための調査、課題整理、事業手法の検討、外部有識者からの意見聴取等</p>		
担当部・室名	企画総務部 企画振興室	電話番号	0773-62-2031